

みぬま見聞館だより No.67

令和5年3月1日発行

【“ヌウ” & 見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

写真は、ツツドリです。令和4年も渡りの途中で庭園に立ち寄りしました。

1週間位、庭園の植え込みの周りで人をあまり気にせず、エサを探していました。埼玉県レッドデータブック2018に絶滅のおそれのある地域個体群として掲載されています。

今年は、1月25日に十年に一度の大寒波がやってきましたが、2月中旬を過ぎサンシュユの黄色の花をかわきりに、桜が咲き野草が一斉に咲きだしました。



ツツドリ

トラツグミ

写真①



写真②



上の写真は、トラツグミです。朝の自然庭園の見回りの時に発見し写真を撮りました。拡大するまではシロハラだと思っておりましたがトラツグミでした。『埼玉県のレッドデータブック2018』では『準絶滅危惧2型』で掲載されています。留鳥または漂鳥として、本州から九州に分布し、県内では丘陵帯から亜高山帯までの森林で繁殖します。現在、減少傾向にあり、冬季には、低地帯にも訪れ、市街地の公園や社寺林、人家の庭にも出現します。

「キーン」という金属的で特徴的な鳴き声で、妖怪の鷓の正体といわれているそうです。写真を撮ってみると、今まで気づかなかった野鳥に遭遇することがあります。他にも気づいていない野鳥が多数見つかりそうです。

イタチ

写真①



写真②



上の写真は、イタチです。『埼玉県のレッドデータブック2008』では『**地帯別危惧**』として掲載されていましたが、『2018』では**低地帯でも河川や用水路周辺**で生きている**しるしが確認**されています。全県に広く分布し、**個体数も安定**していると考えられるということで掲載から外れました。写真①のように足が水に入りお腹が水についても平気で移動し、芝川のへりの穴の開いている所に顔を突っ込んで確認していました。すぐに草地の中に姿を隠しました。庭園でも時々顔を合わせるがありますが、動きが早いので今回初めて写真におさめることができました。哺乳類イヌ科の動物で雑食性です。アメリカザリガニなどの他、在来種も食べてしまうようです。

大人のための野鳥観察会を行いました

1月20日、みぬま見聞館から皇山川排水機場にかけて大人の方を対象に野鳥観察会を行いました。当日は、埼玉県生態系保護協会の特任研究員、岩木晃三氏を講師に迎えてタシギを含む18種類の野鳥を観察することができ、途中何度もカワセミに遭遇しました。



公民館・小学校で出前講座を行いました

皆さまのところへ職員が伺い、生き物とのふれあい体験など、自然に親しんでもらう出前講座を開設しています。今回は善前公民館（野鳥観察）、芝川小学校ホテル委員会（生物多様性の話・見沼の生き物）で出前講座を行いました。講座の内容は相談に応じます。是非、ご利用ください。

5月22日は国際生物多様性の日です

1992年5月22日に「生物多様性」について国際的な決まり事を決めた日を記念して、5月22日は国際生物多様性の日と定められています。

「生物多様性」とは、いろいろな生きものがそれぞれ支えあって生きていて、私たちの生活にもたくさんの恵みを与えてくれます。こうした恵みを受け続けていくために、自然の生きものを大切に守っていくことが必要です。

さいたま市にも、探してみるとたくさんの生きものがいて、中には希少種も発見されています。現在、市の取り組みとしても、市民参加型の「さいたまみんなの生きもの調査（チョウ・トンボ）」や「市内河川の水生生物調査」を実施しています。

生物多様性は急速に失われており、様々な立場から対策をとる必要があります。この日をきっかけに、皆さんも身近なところから、生物多様性を守る方法を考えてみませんか？

〈さいたま市の取り組みで観察できた生きもの〉



アカシジミ



ミドリシジミ



キイトトンボ



チョウトンボ



ニホンウナギ



ドジョウ



タコノアシ



ミゾコウジュ

(さいたま市環境局環境共生部環境対策課 柿本記)

第21回環境フォーラムが開催されました

11月23日、鐘塚公園・ソニックシティイベント広場で開催された『第21回さいたま市環境フォーラム』に参加しました（当日は、雨天となりました）。当館では、庭園で見られる見沼の生き物のパネル展示を行い、木の実を用いた工作は様々な年齢の方々に楽しんでいただけたようです。



市長視察



松ぼっくり工作



松ぼっくり工作



パネル見学

土曜チャレンジスクールを行いました。



1月28日土曜チャレンジスクールを行いました。当日は、みぬま見聞館から芝川を土手沿いに下り途中で折り返して合併記念見沼公園まで、野鳥観察を行い、約25種類の鳥を見ることができました。カワセミもじっくり観察しました。

団体見学について



①環境創造政策課による
電気自動車の説明



②工場見学



③し尿処理について



④環境対策課による
生き物調査

11月25日 木崎小学校3年生が総合学習で訪れました。(写真①②③④)

当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上で、8班に分かれ対応いたしました。

なお、見学の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。

お知らせ

令和5年4月23日(日曜日)春の自然観察・環境学習会の開催を予定しています。

なお、状況に応じて中止や縮小などの場合もありますので、くわしくは市のホームページでご確認ください。

みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を10名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。個人での来館もお待ちしています。

開館時間 9:00~17:00 入館料 無料

休館日 年末年始・毎月第4土曜日

住所 さいたま市見沼区大字上山口新田508番地1

電話番号 048-646-6030 F A X 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。



発行 さいたま市環境局施設部大宮南部浄化センター(みぬま見聞館)

この印刷物は環境に配慮したインクで印刷しています 印刷部数6,400部 単価10.4円

